

DJ-PX3 セットモードの各機能について

DJ-PX3 は、用途に合わせて正しく、より使いやすくするためにカスタマイズすることができます。

[DJ-PX3 セットモード機能の説明]

1: VOX 機能

設定値 OFF/ON (初期値 OFF)

【PTT】キーを押さなくても自動的に送受信を切り替えられる機能です。マイクに音声が入れば送信、音声が無くなれば受信に切り替わります。ハンズフリーでの通話が可能になり両手が使えないときに便利です。

注)・VOX 機能は一部のオプションマイクでは使用できません。取扱説明書のオプション一覧表をご覧ください。

- ・音声以外で送信してしまうような騒音の大きい場所では、この機能はご使用になれません。
- ・VOX 機能を使うと、通話を始めても送信するまでに多少時間がかかるため、音声の始めが途切れる場合があります。

2: ビープ音

設定値 OFF/ON (初期値 ON)

ビープ音 (キー操作音など) の ON/OFF を設定します。

注)「OFF」にすると、すべてのビープ音 (キー操作音、各種アラーム音、エンドピー) が鳴らなくなります。

3: コンパンダー機能

設定値 ON/OFF (初期値 OFF)

コンパンダー機能を ON に設定すると、音声通話の明瞭度を上げる (「サー」というバックノイズを低減する) ことができます。

注) コンパンダー機能のないトランシーバーと通話する場合には、コンパンダー機能は OFF にしてください。

4: エンドピー機能

設定値 OFF/ON (初期値 ON)

送信終了の合図 (【PTT】キーを離したとき) の「ピッ」音の ON/OFF を設定します。

5: コールバック機能

設定値 OFF/ON (初期値 OFF)

送信中自分の声をイヤホンで聞くことができる機能です。好みの問題ですが、特に環境音がうるさい場合など、このほうが通話しやすく感じられる場合があります。

6: バッテリーセーブ (BS) 機能

設定値 OFF/ON (初期値 ON)

待ち受け受信時に動作して電池消費を最小に抑えるバッテリーセーブ機能は、通話の始めの一部が途切れる「頭切れ」の原因の一つになります。これを無くすためにバッテリーセーブ機能を解除できますが、電池の消耗が倍近く増え、通話可能時間の目安は単三電池で約 1 2 時間 (B/S オンで約 2 5 時間)、充電電池で 1 0 時間 (同 2 2 時間) となります。

7: 電池選択機能

設定値 アルカリ乾電池 / ニッケル水素充電電池 (初期値 アルカリ乾電池)

減電池表示機能を正しく動作させるため、使用する電池の種類を選択します。